

# 環境教育「まず、今できることから」 歴史に学ぶ

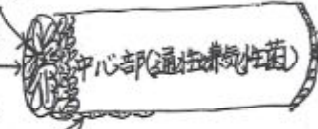
発行所:地域環境活性化協議会  
編集者:代表幹事 高橋 賢一  
連絡先:市民活動支援センター  
尾張旭市庄中町家坪2099-1  
(浅川福祉センター内)  
TEL0561-51-2878

<用途>

- ・食通や工場排水などの生物処理の効率強化に。
- ・河川や湖沼の浄化
- ・めっき等の低濃度廃液処理。

ルーラ状

芯部(組紐)



微生物膜

周辺部(好気性菌)



矢野川へ浮島を筏を浮かべて



本島に矢野川は毎年  
前年より比べたら月と  
不水との差です。  
いづかに取りました。

三人敷にゆれて  
います。大変です  
あ中にはもうい  
昆虫も嫌ひます  
でも考えて入れませ  
良くなるといれませ  
いづ竹かよりました。

久野君、加藤君二人共々  
竹丁Aの協力で  
竹林で竹切り。

生物膜処理用ひも状特殊材  
バイオフィット(細かき繊維をモル  
トがエッセイしたため)高い微生  
物の保持量を持つ。目詰まり、

しどろい構造  
と異なります。

この筏浮かべかた。このワラが新鮮な  
の浄水作用ワラです。このワラに魚が  
棲むのです。(バイオロード)

